

2018 年度事業計画

2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日

I. 事業方針

以下の事業方針にそって、2018 年度の事業を推進する。

- (1) アイスクリームの衛生、品質の向上を最重要課題として取り組む。さらに、公正取引協議会と協働して表示の適正化を推進する。
- (2) アイスクリームのおいしさ・楽しさを広く一般に PR し、需要の拡大を図る。合わせて、品質や安全にかかわる情報を適宜提供し、お客様の安全、安心に応える。
- (3) 持続可能な環境保全型社会に貢献できるよう、環境に関する諸課題に取り組む。
- (4) 法令改正や社会環境の変化等に対応し、関係機関・団体と連携して会員企業に迅速に情報を提供する。

II. 事業ごとの内容

1. 衛生及び品質の向上について

1-1. 食品衛生、品質管理技術の向上について

(1) 検査技術研修会及び製造管理技術研修会の実施

アイスクリーム類の検査技術研修会を実施するとともに、関連団体主催の品質及び製造管理技術研修会を積極的に斡旋し、会員企業の管理技術の向上を図る。

(2) 地区協会活動との連携

- ① 講演会や施設見学会等を開催し、会員のアイスクリームに関する衛生品質の向上、改善に役立てる。
- ② 定常的検査体制が取りづらい会員に重点をおいて、製品細菌自主検査を実施する。

(3) 衛生功労者の表彰

衛生、品質の向上に尽力された功績に報いるため、衛生功労者を表彰する。

(4) 技術委員会の再開

昨今の課題であるHACCP/B基準の作成等を共有化し行政の要請に対応する。

1-2. 表示の適正化推進について

- (1) アイスクリーム類及び氷菓公正取引協議会と協働して、表示に関する正しい情報を提供する。
- (2) 地区協会、公正取引協議会支部と共催で表示自主検査会、表示技術セミナーを開催し、表示の適正化に努める。

2. 消費拡大、PR について

(1) アイスクリームフェスタの開催

2018年度は、「5月9日アイスクリームの日」を中心に、全国7か所でアイスクリームフェスタを実施する。マスコミへの話題提供を図り、マス媒体への露出を増やす目的で、北海道、東北、九州の3協会は5月9日当日に開催する。

1	5月6日	名古屋市	ナナちゃん人形前
2	5月9日	札幌市	北3条交差点広場
3	5月9日	仙台市	ぶらんどーむ一番町商店街
4	5月9日	福岡市	三越ライオン広場
5	5月12日	東京都	二子玉川ライズガレリア
6	5月12日	大阪市	ディースクエア
7	5月19日	広島市	紙屋町シャレオ



<アイスクリームフェスタHPトップ画像>

(2) ウェブコミュニケーションの活用

① SNSを活用し、アイスクリームに関連した様々な情報を発信・拡散させ、アイスクリームファンを獲得する。

② ホームページキャンペーン

上期は、4月～5月に「アイスクリームの日記念キャンペーン」を実施。(4/6～5/25)
夏以降についても、継続的にアイスクリームファンに向けたキャンペーンをホームページ上で展開する。



<アイスクリームの日記念キャンペーントップ画像>

③ ホームページの改修

ホームページは、「見やすく、わかりやすく」を目的に、10月をめどに改修を行う。
同時に、スマホ版、多言語化を図る。

3. 知識の普及・PRについて

(1) お客様、マスコミなどからの問い合わせ対応

電話、メール、取材などを通じた、アイスクリームに関するトピックス、科学、歴史、統計など種々の問合せに対応し、アイスクリームのPRに努める。

(2) 講演会の開催

アイスクリームセミナーを開催し、アイスクリームに関する衛生や品質、表示、マーケティングに関する最新情報の提供に努める。

(3) アイスクリームニュースの発行

(4) 統計資料の作成

2017年度版の販売実績、家計調査支出実績、輸入実績を作成する。

4. 環境に関する取組みについて

容器包装リサイクル法への対応を中心に環境に関する諸課題に関して、適宜、環境委員会を開催して問題を解決していく。

5. 社会貢献活動について

「5月9日アイスクリームの日」を中心に、各地区協会を通じて全国の社会福祉施設等にアイスクリームを寄贈する。

6. その他

理事会 2019年1月17日(木)

なお、今年度より、個人会員の名称を改め、特別会員と致します。